

令和7年度健康づくり推進協議会議事録（要旨）

1. 日時

令和7年9月12日（金）午後1時30分～2時40分

2. 場所

市役所2階大会議室（中）

3. 出席者

委員：小林 幹穂 山形 香織 田中 裕子 牧野 和歌子 青山 隆幸 田崎 英明
松崎 景子 石原 春美 小田 正作 関 祐子 森涼子（敬称略）

事務局：後藤健康福祉部長 中嶋健康ほけん課長 田中課長補佐 溝口主幹 栗崎主査

4. 欠席者

佐藤 弘法 管 みよ子

5. 会議の公開・非公開の別

公開

6. 議事の要旨

（1）委嘱状交付

委員代表1名に委嘱状交付。

（2）開会

事務局

（3）健康福祉部長挨拶

（4）自己紹介

（5）協議会概要説明

事務局

（6）会長・副会長の互選

合志市健康づくり推進協議会設置要綱第5条に則り、互選により会長：田中 裕子氏
副会長：山形 香織氏を選出

（7）会長挨拶

（8）議事（議長＝会長）

第一号 健康づくり推進協議会の役割について、事務局より資料を用いて説明。
意見や質問なし。

第二号 合志市第3次健康増進・食育推進計画について、事務局より合志市第3次健康増進・食育推進計画概要版の説明

質問：特定健診受診率の低いから、保健指導実施率が高いのか。

回答：保健指導実施率は保健指導該当者の内の実施した割合になるため、特定健診の受診率との相関関係があるとはいいがたい。

質問：平均自立期間が国や県に比べると市は高い。特定健診受診率は低い、受診率があがると、平均自立期間がより延びると考えるが、いかがか。

回答：ご指摘のとおり、若いうちから健診を受けて自己管理に努めると、平均自立期間もより長くなると考える。

質問：切れ目のない支援を行うと計画書に書いているが、乳幼児健診で指摘を受けたこどもたちの支援の方法について、行政の中で連携して欲しい。

回答：庁内で横断的な支援を行うということについて情報共有を行う。

第三号 各団体の取組についての情報交換

各団体より、健康づくりについての活動や今後取り組んでいけることについて情報交換を行った。

(9) 次回会議予定案内

事務局

(10) 閉会

事務局